


学年	6年	教科	学活	単元名	男女別 思春期の体のQ&A
学校名	大石田町立大石田小学校			実践者	工藤真理子
本時の学習活動	思春期にあらわれる体の変化についての不安や悩みを解消する。				
ICT活用のねらい	【1 教員による活用】		【2 児童生徒による活用】		
1-2	1-1 興味関心を高める	1-2 課題を明確につかませる	2-1 情報を収集・選択する	2-2 文や図表にまとめる	2-3 発表したり表現したりする
1-3	1-3 思考や理解を深める	1-4 知識の定着を図る	2-4 知識や技能の習熟を図る		
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	DVD『生命をつなぐ大人の体へ』 デジタルテレビ DVD プレーヤー				
学習形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習	<input checked="" type="checkbox"/> グループ学習	<input type="checkbox"/> 個別学習		
活用の場面・方法	<input type="checkbox"/> 導入の場面	<input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面	<input type="checkbox"/> まとめの場面		
	<p>&lt;どのように使ったか&gt;</p> <p>後半の「男子・女子のお悩み相談室」のチャプターを使用した。前時まで、学活『思春期にあらわれる変化』（2時間扱い）を行い、ふりかえりシートに悩みや質問欄を設けたところ、既に二次性徴を迎えた児童が多く、本人や周囲の不安や疑問が多くあった。そのため、前時までの一斉学習を補完する内容として、DVD映像を取り入れ、児童の率直な悩みや質問に答えるための教材として学習に活用した。</p>				
活用のポイント	実際に寄せられた質問や悩みを読み上げることで、関心を持たせ、自分ごととして捉えさせた後、DVDを流し確認する形にすることで、疑問や不安を解消し、より实际的に個々の行動化に結びつくような学習になるように活用した。				
児童生徒の学びの様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの疑問や悩みについての学習であったので、DVDの解説に集中することができ具体的な手当やケアの留意点を理解することができた。</li> <li>分かりやすく具体的な映像であったため、自分たちに起きている男女の変化が自然なことであり、生命のもとになっている大切なことであると受け止めることができた。</li> </ul>				
活用の様子 (写真)					
実践を通して感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生が対象の目安のDVDであったが、内容を見てみたところ、本校の6年生の発達の段階や実態にあっていたため、学習内容の構成に合わせて、チャプターを再生して使用し効果的だった。</li> <li>これまで、女子だけを対象とした手当などの指導を行ってきたが、疑問・悩みの記述から男子も多くの悩みや疑問を抱えており、学習する手だてが友だちやインターネットに多く見られた。そのため、男子のみの学習に対してとても意欲的であった。</li> <li>解説については男子は、男性のナレーターが、女子は女性のナレーターが説明しており、わかりやすい説明で児童は見入っていた。</li> <li>デジタルテレビやDVDを取り入れた学習だと、メディアに囲まれて育ってきた児童にとって、受け入れやすく恥ずかしがらず学ぶツールになると感じた。</li> </ul>				